

「第1回阿見町道の駅整備事業検証委員会」議事概要

審議会等の名称	第1回阿見町道の駅整備事業検証委員会
開催日時	平成31年1月29日(火) 午後2時00分から午後3時10分
開催場所	阿見町役場 3階 第301会議室
議題	(1) 委員会の目的 (2) 今後のスケジュール(案)について (3) これまでの道の駅整備事業の経過概要について (4) 今後の委員会に関する公開・非公開及び議事録等の公表について
公開・非公開の別	公開 *傍聴者8名
議事結果	<p>【出席者】 (委員) 流通経済大学 名誉教授 香川 真 茨城大学農学部 准教授 牧山 正男 橋本会計事務所 橋本 英之 (一社)茨城県建築士会 稲敷支部長 新田 孝司 (一財)茨城県建設技術公社 常務理事 藤田 幹雄 元(株)JTB 茨城南支店営業担当課長 宮寄 真二 阿見町金融団(常陽銀行阿見支店長) 国井 武 (町) 千葉 繁 町長 篠崎町長公室長 政策秘書課:佐藤課長, 糸賀係長, 鈴木主任</p> <p>【次第】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 2. 委嘱状交付 3. 町長あいさつ 4. 委員紹介 5. 委員長・副委員長選出 6. 諮問 7. 議題 <ol style="list-style-type: none"> (1) 委員会の目的 (2) 今後のスケジュール(案)について (3) これまでの道の駅整備事業の経過概要について (4) 今後の委員会に関する公開・非公開及び議事録等の公表について 8. その他 9. 閉会 <p>【会議の概要】</p> <ol style="list-style-type: none"> 3. 町長あいさつ(要旨) 道の駅については、昨年度まで町が進めてきた計画に対し多くの疑問

の声があり、一度冷静に立ち止まって再検討すべきと考えていた。道の駅の施設自体は、私は 9 年前の町長選挙の時から地域振興のため阿見町に必要な施設と考えており、現在もその考えに変わりはない。しかし、税金で整備する以上は、町民の皆様が納得したものでなければならないと考えている。

私なりに問題点を整理すると、場所、整備時期、建設費用、運営体制の 4 つの視点から検証する必要があると思っている。

委員の皆様には、当委員会において忌憚のないご意見を賜りますよう、心からお願い申し上げたい。

5. 委員長・副委員長選出

「阿見町道の駅整備事業検証委員会要綱」第 5 条第 2 項に基づき、委員の互選により委員長及び副委員長の選出が行われた。委員長には香川委員、副委員長には牧山委員が選出された。

6. 諒問

「阿見町道の駅整備事業について（諒問）（資料 1）」により、町長から委員長へ諒問を行った。

（諒問が行われた後、町長は所用により退席した。）

7. 議題

（1）委員会の目的

（資料 1）及び（資料 2）により事務局より説明があり、質疑はなかった。

（2）今後のスケジュール（案）について

（資料 3）により事務局から説明があり、質疑応答・意見交換が行われた。

主な内容は以下のとおり。

（質疑）

- ・次回以降の会議にあたっては、場所、整備時期、建設費などについて、その都度事務局から資料が提供されるのかという質問があり、各回の会議毎に、これまで作成した基本計画などの資料から抜粋する形でそれぞれのテーマ別に要約した資料を用意する旨事務局より回答があった。
- ・諒問書に記載されている建設費 20 億円以上というのはこれまでの計画に関する費用かという質問があり、その通りである旨事務局より回答があった。
- ・これまでの計画の中で町民にアンケートを取ったことはあるのか質問があり、総合計画や観光部門の業務の一環として意見聴取を行ったことはあるが、道の駅に特化した町民アンケートは実施していない旨事務局より回答があった。
- ・アンケートの素案は事務局である程度できているのか質問があり、現段階では素案はできていない旨事務局より回答があった。

（意見）

- ・場所、整備時期など議論するテーマの順序は、必ずしも原案通りの順番でなくてもよいのではないかという意見があった。

以上を踏まえ、第2回の会議については「場所」をテーマに議論することとし、それ以降については議論の流れにより決めていくこととした。また、町民アンケートに関しては、今すぐ実施する必要はないが、今後検証作業が進む中で必要に応じて実施する可能性は残すこととした。

(3) これまでの道の駅整備事業の経過概要について

(資料4)により事務局から説明があり、質疑応答が行われた。主な内容は以下のとおり。

(質疑)

- ・建設費 20億円以上というのは土地代を含んでいるのか質問があり、土地代を含んでいる旨事務局より回答があった。
- ・建設費 20億円以上というのは道路管理者である県負担分を除いた額か質問があり、県負担分を除いた額である旨事務局より回答があった。

(4) 今後の委員会に関する公開・非公開及び議事録等の公表について

(資料5)により事務局から説明があり、意見交換が行われた。主な内容は以下のとおり。

(意見)

- ・町民やメディアの関心は高いが、場所などの話が含まれると非公開が望ましいのではないか。
- ・公開が原則ではあるが、意見を述べにくくなってしまうので非公開が望ましいのではないか。
- ・道の駅は前回の町長選挙の争点であり、町民の中でも感情的なしきりが残っているので、非公開が望ましいのではないか。
- ・議論の過程の発言の一部を切り取られてしまうことを心配しながらでは発言しづらくなってしまうので、非公開が望ましいのではないか。

意見交換の後、挙手により決を採った結果、全員一致により今後の委員会は非公開として行うこと、また、会議の結果については議事概要を作成し町の情報公開コーナーやホームページで公表することで承認された。なお、会議を非公開とすることの理由としては「傍聴人がいることで委員各位の発言に遠慮が生じ、闊達な議論ができなくなる恐れがあり、結果として会議の公正又は円滑な運営に著しい支障をきたす可能性があるため、阿見町審議会等の会議の公開に関する指針第3条第2項に該当する」と確認した。

8. その他

事務局より、次回開催は5月頃を予定している旨連絡があった。

以上
午後3時10分終了